

平成28年6月21日  
午後3時30分発表



## 広 報 資 料

問い合わせ先  
第一管区海上保安本部  
海洋情報部 監理課長 永田 剛  
0134-27-0118 (内線2510)

### 大型測量船「昭洋」の一般公開について

海上保安庁所属の海洋調査を専門とする大型測量船「昭洋」が、平成28年7月7日、4年ぶりに小樽港に寄港する予定です。

第一管区海上保安本部では、同船の小樽港寄港に併せ、海洋調査を行う大型測量船と、海上保安業務を一般の方に広く知っていただくため、下記のとおり一般公開を実施します。

#### 1 測量船「昭洋」について（別紙の「要目」参照）

「昭洋」は、海上保安庁所属の大型測量船5隻のうち最大の測量船で、今回、日本周辺の海洋汚染調査及び放射能調査の途上、小樽港に寄港します。

「昭洋」は、日本周辺の海底地形調査や地殻構造調査のほか、海域火山調査を行っており、昨年6月～7月には、「昭洋」及び搭載の無人調査艇「マンボウ」により、活発な噴火活動が継続する西之島周辺の海底地形等の調査を行いました。噴火開始以来、全く情報が無かった西之島周辺の海面下の海底地形変化を解明し、海上交通の安全確保のための情報として活用されています。

#### 2 一般公開の日時・場所（別紙の「日時・場所」参照）

日時：平成28年7月9日(土) 午後1時～午後4時（午後3時45分受付終了）

場所：小樽港第2ふ頭10号岸壁

#### 3 実施内容

(1) 操舵室、観測室を含む船内の見学及び海洋調査機器の展示

(2) 3D海底地形図及び業務紹介パネルの展示

(3) 制服試着コーナー、学生募集コーナー

#### 4 その他

(1) 見学にかかる事前申し込みは不要です。

(2) 当日の天候等により、一般公開を中止する場合がありますので、ご了承下さい。

(3) 専用の駐車場・駐輪場はございませんので、ご注意ください。

### 測量船「昭洋」の要目

船名：HL01 昭洋（しょうよう）  
 所属：海上保安庁（本庁）  
 総トン数：3,000トン  
 （全長98.0m、幅15.2m）  
 竣工：平成10年3月  
 主な観測機器：  
 マルチビーム測深機  
 深海用音波探査装置  
 XBT（投下式鉛直水温計）  
 ADCP（多層音波流速計）  
 無人調査艇「マンボウ」（5トン）



1998年（平成10年）シップ・オブ・ザ・イヤー 受賞

公益社団法人 日本船舶海洋工学会が、毎年日本で建造された話題の船舶の中から、技術的・芸術的・社会的に優れた船を選考して授賞するものです。

### 一般公開日時・場所

日時：平成28年7月9日（土）午後1時～午後4時（午後3時45分受付終了）

場所：小樽港 第2ふ頭10号岸壁（小樽市港町1丁目） 下図参照

